お施主様へ

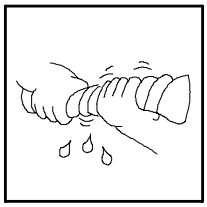
アイカフロア「アイカタフユカⅡ」
取扱説明書

はじめに　ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をご一読いただき、記載内容に従って正しく使用していただきますよう、お願いいたします。

⚠ 本書に記載されている内容を守らず、そのことが原因で怪我や破損等の問題が生じた場合は保証しかねますので、ご注意ください。

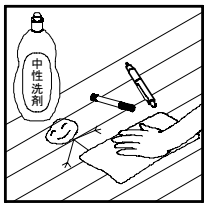
禁止　このマークのついた行為は、身体への障害及び物的損害の発生が想定される項目です。絶対に行わないでください。

注意　このマークのついた行為は、身体への障害及び物的損害の発生する可能性が高くなることが想定される項目です。特にご注意ください。

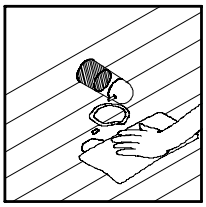


日常のお手入れは、砂や埃を掃除機でしっかりと取り除き、固く絞った雑巾で拭いてください。

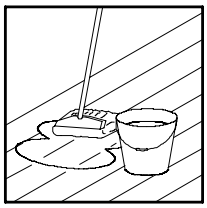
汚れのひどい場合は、中性洗剤等を布に軽く塗布し、固く絞った状態で拭きとり、その後で乾拭きしてください。



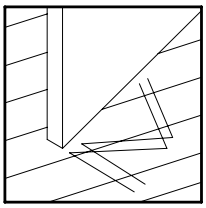
注意　クレヨン・マジック・インク等でフロア表面を汚した場合は、すぐに中性洗剤を含ませた布で拭き取ってください。放置すると取れなくなる可能性があります。



注意　水や醤油等をこぼした場合は、直ちに乾いた布で拭き取ってください。フロア表面や溝部分を長時間水に浸しますと、変色やシミ、膨れの原因となります。

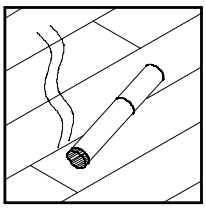


禁止　水洗いは絶対にしないでください。シート剥がれや基材の膨れの原因となります。

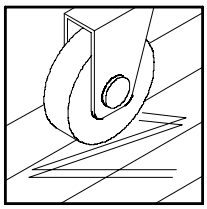


禁止　物を移動させる場合はしっかりと物を持ち上げ、フロア表面をこすらないようご注意ください。シート仕上げのため、切り傷等が生じた場合、補修が困難になります。

注意　ソックスやストッキング等を着用した状態では、歩行時に滑る可能性があります。転倒等には十分にご注意ください。



禁止　火のついたタバコを落とした場合は、すぐに取り除いてください。焦げ跡が付くと取れなくなります。



注意　当製品は耐キャスター性能の高い製品となっておりますが、載荷物の重量や椅子・テーブルの脚の形状によっては、傷や凹みが発生する可能性があります。ご使用の際は、カーペット等を使用し、床面を保護してください。

■アイカタフユカⅡの虫害について
アイカタフユカⅡは製造工程において高温・高圧で処理されるため、虫害の原因となるヒラタキクイムシなどの成虫や卵はほとんど死滅します。しかし、流通段階や施工後に外部から虫が飛来することで虫食いが発生する場合も考えられます。
万一発生した場合はDIY店などで市販されている薬剤（ヒラタキクイムシ用防虫剤など）を注入してください。対処方法については処理専門業者にご相談されることをお奨めいたします。

床暖房使用時の注意点

床暖房を使用される場合は以下の点にご注意ください。

■低温やけどの注意

通電状態のまま、床材の上でおやすみにならないでください。低温やけどの恐れがあります。

注意 特に乳幼児、お年寄り、ご病人、身体の不自由な方、皮膚の弱い方は注意してください。

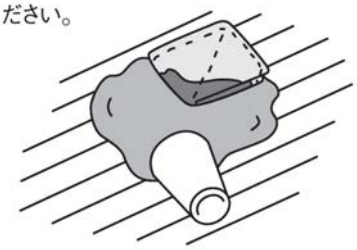
■床面の加工について

ヒーター部分に“くぎ打ち”“ビス止め”をしないでください。万一、穴をあけてしまった場合、使用しないで、工事店、工務店にご相談してください。

注意 感電、漏電、漏水等の恐れがあります。ご注意ください。

■日常のお手入れ

水などがこぼれましたらすぐ拭き取ってください。



注意 感電、漏電等の恐れがあります。ご注意ください。

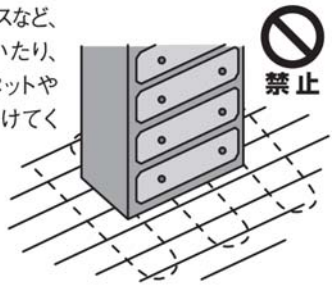
■他の暖房機器との併用

床暖房とホットカーペット、コタツなど他の暖房機器との併用はお止め下さい。床材表面に干割れをおこしたり、床暖房機器が異常に暖められて正常に機能しなくなる恐れがあります。

注意 床材表面変質、床暖房機器の異常のもととなります。

■暖房部分の保護

ヒーター部分にタンスなど、箱物の家具をおいたり、毛足の長いカーペットや布団を敷く事は避けてください。



注意 床材表面変質、床暖房機器の異常のもととなります。

■床材の保護

キャスター付の家具やテーブルの脚などからの床材表面の保護にはご注意ください。内部のヒーターの破壊につながる恐れがあります。

注意 床材表面変質、床暖房機器の異常のもととなります。

※床暖房を使用した場合には、1㎜前後の隙間が生じることがあります。これは木材の性質上、過熱による乾燥で木材が収縮するためです。床暖房停止後は徐々に吸湿し、フロアは伸びて隙間は目立たなくなります。

※床暖房をご使用の際は、床暖房器の取扱説明書も合わせてよくお読みください。

ワックスがけのお願い

本製品はワックスがけ不要のフロアとなっておりますので、そのままご使用いただいてもフロア表面の物性により、十分に美観を保つことができます。また、ワックスがけをしていただくこともできますが、その際は以下の点にご注意ください。

〇ワックスがけについて

ワックスがけは以下の流れで行ってください。

写真　㈱リンレイ「ハイテクフローリングコート」

①ワックスの選定

ワックスをかける際は、下記の推奨ワックスをご使用ください。

ホームセンターでも購入いただけます。

推奨ワックス：㈱リンレイ「ハイテクフローリングコート」

②清掃

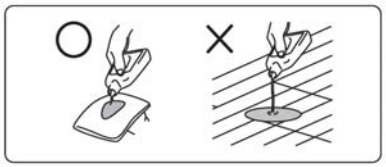
(1)中性洗剤を水で薄めたものをやわらかい布に染み込ませ、固く絞った状態でワックスをかけたい部分を拭き、埃や汚れを落としてください。

(2)(1)の後、直ちに水拭きを行い、最後に乾拭きを行ってください。

③ワックスがけ

フロア表面を十分に乾燥させた後、ワックスをきれいな布又はモップに染み込ませ、ムラ無く均一に塗布してください。

※ワックスの塗布はフロア長辺方向に沿って塗布してください。塗布方向が不均一になりますと、ワックスの塗りムラが発生してしまいます。



※ワックスを直接フロア表面に散布しないでください（右図）。ムラになったり、基材に水分が混入し表面に膨れが生じる可能性があります。

※生乾きのままで重ね塗りはしないでください。ムラの原因となります。

※室温が5℃以下の時や湿度が高い時にはワックスがけを行わないでください。床面が変色する原因となります。

〇表面物性について

当製品（アイカタフユカⅡ）の表面シートは、特殊なコート処理を施すことで耐磨耗性や耐キズ性を高めておりますが、ワックスを塗布した場合、表面物性はワックス自体の物性となり、当製品本来の表面物性とは異なります。

補修について

フロア表面に傷が生じた場合は、傷の程度に応じて下記の方法で補修が可能です。

■ちょっとした擦り傷の場合

クレヨンタイプの補修材を傷部分に塗り込み、はみ出した部分はウエス等でふき取ってください。

ワックスをごく薄く塗ることで傷はより目立ちにくくなります。

■深い傷や面積の広い傷の場合

パテを充填して表面をタッチアップしてください。

※深い傷や面積の広い傷の場合は、専門業者に補修を依頼していただくことをお奨めします。

※補修材はお近くのDIY店でご購入いただけます。

アイカ工業株式会社

化成品・化粧板・住器建材・電子製品

本　　社／ 愛知県清須市西堀江2288番地
住器建材カンパニー　営業部

ホームページアドレス／http://www.aica.co.jp/

札　幌 ☎(011)811-9201	横　浜 ☎(045)640-1081	名古屋S ☎(052)757-1051	広　島 ☎(082)254-1311
仙　台 ☎(022)232-3251	千　葉 ☎(043)241-2181	静　岡 ☎(054)286-0451	岡　山 ☎(086)243-1327
盛　岡 ☎(019)653-5591	宇都宮 ☎(028)346-1750	金　沢 ☎(076)222-9600	四　国 ☎(087)851-9588
福　島 ☎(0248)62-1420	北関東 ☎(027)322-8771	大阪S ☎(06)6265-6833	福　岡 ☎(092)584-5080
東京S ☎(03)5912-2800	新　潟 ☎(025)245-8596	神　戸 ☎(078)222-6341	鹿児島 ☎(0992)26-7511
埼　玉 ☎(048)601-2191	松　本 ☎(0263)33-1321	京　都 ☎(075)582-9771	S：常設ショールーム

●各種お問い合わせ先

アイカ コールセンター　※フリーダイヤルは、携帯電話・PHS・一部のIP電話等からはご利用になれない場合がございます。

<0120>525-100　TEL <052>409-8313　FAX <052>409-1482

●カタログ、サンプル帳のご請求先

アイカ カタログセンター

TEL <052>409-1471　FAX <052>409-1526